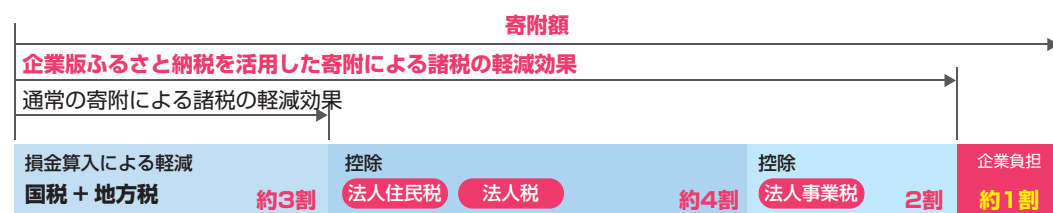
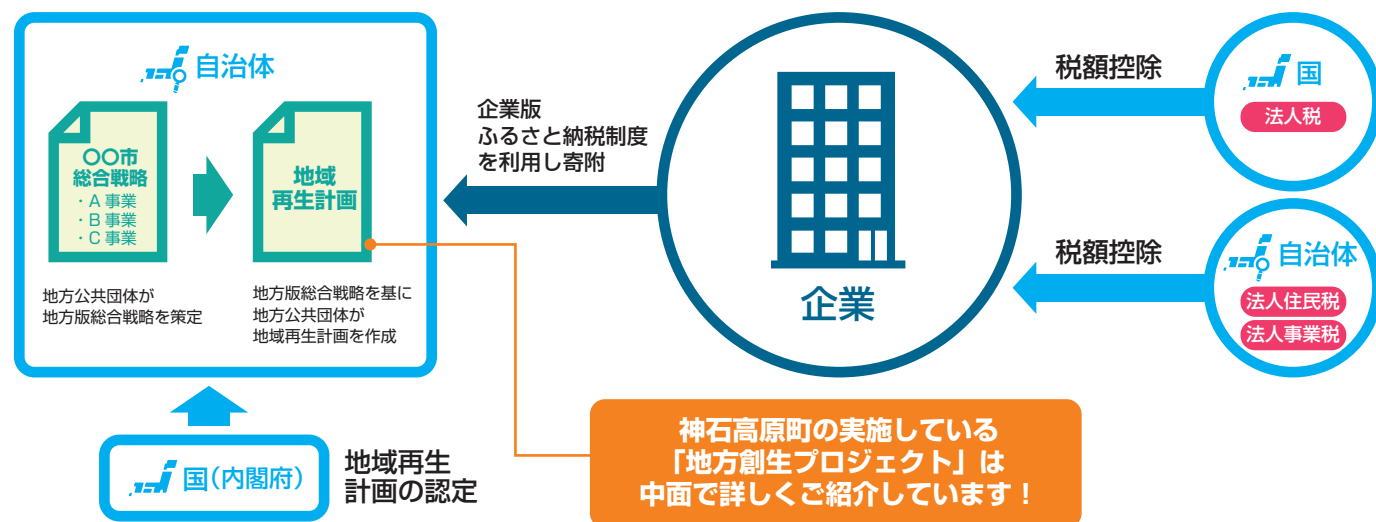


「企業版ふるさと納税」の仕組み

地方公共団体が行う地方創生に関するプロジェクトに企業が寄附した場合、寄附金額の最大9割の法人関係税が軽減される制度です。



※1回あたり10万円以上の寄附が対象となります。
※神石高原町外に本社(地方税法における「主たる事務所又は事業所」)がある企業が対象です。
※寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。

例えば・・・
1,000万円の寄附
をした場合、
最大約900万円の
法人関係税が軽減
され、年間を通じた
企業負担は
最大約100万円
に抑えられる可能性も！

法人関係税軽減以外の企業メリットもこんなに！

SDGs達成に向けた
社会貢献への
取り組みの推進

企業ブランディング
やCSRへの活用

神石高原町の
公式HPで紹介

神石高原町との
新たな
パートナーシップ
の構築
協定数33件
(R6.10現在)

全国での「企業版ふるさと納税」令和5年度寄附実績

寄附金額 **約470.0億円(対前年比約1.4倍)**

寄附件数 **14,022件(対前年比約1.7倍)**

寄附を行った企業の数 **7,680(対前年比 約1.6倍)**

多くの企業様がこの制度を
活用されています！

お問い合わせ 神石高原町役場 政策企画課
〒720-1522広島県神石郡神石高原町小畠1701番地
☎ 0847-89-3351 📠 0847-85-3394
✉ jk-seisaku@town.jinsekikogen.lg.jp



神石高原町HP



E-mail

神石高原町の地方創生プロジェクトを応援していただくことで、
税制上の優遇措置が受けられる制度です。



神石高原町は 「人と自然が輝く高原のまち」

神石高原町は広島県東部に位置する標高約500～700mの高原のまちです。人口は約8,000人、面積の約80%が森林で、澄んだ空気や水に恵まれた豊かな自然を活かし、農産物の生産や都市との交流を行っています。
過疎化や少子高齢化が進む中、官民一体となって地方創生に取り組み、町民が安心して幸せに暮らせる、誰もが挑戦できるまちづくりを進めています。
企業版ふるさと納税を通じて、多くの方々に「神石高原町のファン」になっていただきたいと思います。



私たち、神石高原町は持続可能な
開発目標(SDGs)を支援しています。



「挑戦のまち」神石高原町 ならでは！のまちづくり

こんな新しい取り組みも！

第19回日本スカウトジャンボリー 神石高原町での開催決定！

～人口8,000人の町に8,000人の若者が集結～

広島県神石高原町で、第19回日本スカウトジャンボリーが令和8（2026）年8月に開催されます。ボーイスカウト日本連盟主催のこのイベントは、青少年の自己成長を目的に4年に1度開催されており、およそ1週間の野外活動の中で、新たな発見や感動を体感するとともに、仲間との絆を結びます。また、海外からの参加者との交流を通じて国際感覚を高揚させ、世界平和を考える機会を提供しています。2026年夏、標高700mのさわやかな高原が、青少年の思い出の舞台となります。

めざせJリーグ昇格！ 福山シティフットボールクラブ U-18(ユース)誘致！

高齢化と同時に人口減少が進む神石高原町では、官民連携を活かし地域課題の解決に取り組んでいます。令和5年には株式会社MSERRNT、福山シティFCと連携協定を締結し、定住人口や関係人口を増やすための地方創生を推進しており、令和6年にはJリーグ参入を目指し活動している福山シティFCのU-18(ユース)の本拠地誘致を進め、人工芝サッカー場の改修整備について議会でも可決されました。これにより、スポーツを通じた地域振興や社会教育の振興を図り、地元油木高校の存続や地域の賑わい創出などを目指しています。

神石高原町の 地方創生プロジェクト で本当の豊かさを体感できる町に！

神石高原町の地方創生 プロジェクト事例紹介

PICK
UP!

町内唯一の県立高校、 油木高等学校への支援！

神石高原町では町内にある唯一の高校、広島県立油木高等学校への支援を行っています。地域の文化や産業を生かした教育を実践し、生徒一人一人の能力や可能性を伸ばし確かな学力の定着を目指すと共に、ふるさとを愛する心や町の未来を拓く生徒の育成に取り組んでいます。油木高校生の活躍は、地域に大きな活力をもたらします。

油木高校への8つの支援

- ① 公設学習塾の開設
- ② Hop Step Jump事業
(部活動や校内外教育活動への支援)
- ③ 外部人材派遣
- ④ 各種検定全額補助
- ⑤ バス定期券購入補助
- ⑥ 海外研修支援
- ⑦ こども医療費支援
- ⑧ 医療従事者育成支援

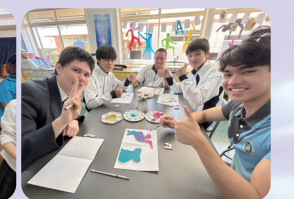


令和5年、アクアポニックス（循環型農業）システムを県内公立高校で初めて導入！

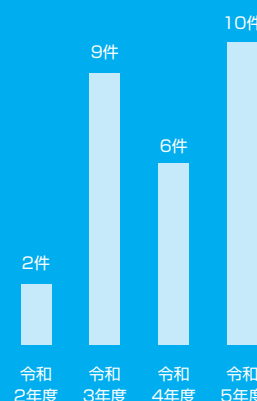
PICK
UP!

英語でのコミュニケーション力を育み、 世界に通用する人材を！

世界に通用する人材の育成を図るため、神石高原町では英語教育の充実に取り組んでいます。英語検定受験料の補助や小中高生を対象としたイングリッシュデイキャンプの実施、中高生を対象としたオーストラリア姉妹校やその他海外での語学研修、ホームステイの受け入れなど、児童・生徒の挑戦を応援します。



神石高原町の これまでの寄附金実績



令和2年以降の寄附件数は27件、
寄附金総額は2億6290万円(令和6年3月31日現在)です。



子育てしやすい
まちづくりの推進と
将来を担う人材を
つくる事業



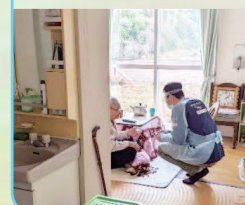
若い世代が
働きたくなる
職場や環境の
確保をする事業



町の魅力を伝え
交流人口の拡大を
はかる事業



快適な日常生活が
送れるまちづくりを
推進する事業



このようなプロジェクトに寄附金を有効活用させていただきます。